

グリーンピース

～「PEACE」と「PIECE」～

押原中学校

第3学年通信 NO1

2023年4月10日

文責 櫻本 直弘

208人の力...

「すべての人に【平等】に与えられているものは何だろう？」そんなことを考えたことがありますか？「時間」・「能力」・「可能性」・「チャンス」…。多くの人がこのような答えを出してきます。しかし、果たしてこれらは本当に正しい答えと言えるのでしょうか？

残念ながら「時間」は平等ではありません。100年にわたる長い人生を生き抜く人もいれば、その一方では若くして生涯を閉じる人もいます。その人間に与えられる時間は人それぞれ違います。生きてくても生きられなかった人達を目の当たりにし、「**神様はなんて不平等なんだ！**」と思った人も少なくないはずです。

同様に「能力」, 「可能性」, 「チャンス」も人それぞれです。才能豊かで多くのチャンスに恵まれる人もいれば、表現はあまりよくないですが、いたって平凡で全くチャンスに恵まれない人もいます。**現実とはこのように「残酷」な一面を持っています。**

しかし、すべての人間にとって平等に与えられたものがひとつだけあると私は思っています。みなさんわかりますか？……答えは「**1日が24時間であるという事実**」です。年齢や性別, 経済力や社会的地位, それらがどうであれ, この「1日が24時間であるという事実」だけは揺るぎないものだと思います。

だとすれば、私たちは何を考えなければいけないのか？私は、「**万人に平等に与えられた24時間をどのように使うか…。**」この一点に尽きると思っています。みなさんこの**24時間を無駄に使っていませんか？**ただ何となく**24時間を浪費してはいませんか？**本当に**意味のある24時間を過ごしていますか？**寝る間も惜しんで24時間をギリギリまで使え！という事を言いたいわけではありません。この大事な時間を「有効に使っていますか？」「意味ある時間に費やしていますか？」そこがポイントだと私の中では考えています。

押原中学校最高学年となった緑学年のみなさん。

「進路の実現」とは、単純に「高校に行くこと」ではありません。本当の進路の実現とは



「自分の行きたいと願う進路先を、自分の意志で選択し、自分の努力でつかみ取ること」だと私は思っています。そのためにも1日1日を無駄にしないでください。24時間を浪費しないでください。私たち緑学年のスタッフ16名は、誠実に自分と向き合い、真剣に頑張るみなさんを、精一杯の愛情で支えていきたいと思っています。緑学年生徒192名、職員16名、合わせて208名…。一丸となってこの一年間を実りあるものにしていきましょう。



3年間継続します

今年度も緑学年のテーマも

「Emerald Evolution」～進化し続ける緑学年～

エメラルド(緑)

エボリューション(進化)

でいきます。このテーマを3年間貫いていこうと思います。昨年度以上の**成長・進化**をめざし、今年度も頑張りましょう。ちなみに、今年度の学年通信も

- ①誰もが安心して生活できる「平和」(PEACE)な緑学年を作り上げたい
- ②すべての「ピース」(PIECE)が揃ってはじめて一つの作品が完成するパズルのように、誰一人欠けることなく、みんなの力を合わせて緑学年を作り上げたい

という思いを込めて「**グリーンピース**」でいきます。

保護者の皆様、今年度も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

《3学年職員》※今年度は16名体制です。

	氏名	担当教科		氏名	担当教科
主任	櫻本 直弘	社会	チャレンジB1担任	小島 園	国語
副主任	日野原 優子	数学	チャレンジC担任	中田 隆一	数学
1組担任	木原 真弓	保健体育	チャレンジD担任	大橋 和弥	数学
2組担任	滝野 蓮	理科	学年所属	高木 雄生	数学
3組担任	佐田 凜太郎	社会	学年所属	北村 聡	理科
4組担任	清水 浩平	英語	学年所属	竹下 みさお	美術
5組担任	古屋 雄人	音楽	学年所属	磯野 恵美子	教育支援員
6組担任	輿水 ゆりあ	英語	学年所属	天野 みどり	教育支援員